

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 8 年度宮崎県中部流砂系総合土砂管理計画検討業務
業 務 概 要	総合土砂に関する調査検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 内田 豪士 宮崎市大工 2 丁目 3 9 番地
契 約 年 月 日	令和 8 年 6 月 9 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	2 5 , 9 6 0 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 5 , 9 6 0 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり。
業 務 場 所	宮崎河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 6 月 1 0 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 1 2 月 1 8 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度宮崎県中部流砂系総合土砂管理計画検討業務

2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的及び内容

本業務は、大淀川流砂系の総合土砂管理計画策定や、宮崎県中部流砂系の土砂管理実施に向けた各種検討を行うとともに、宮崎県中部流砂系検討委員会の運営補助を行う業務である。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、6者から参加表明書が提出され、6者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマの「総合土砂管理の課題解決のために効果的な土砂管理対策の計画を立案する上での留意点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理され、提案内容に説得力があり、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 流域治水課長